

九月例会 御案内

(平成三十年・通算第六八八回)

公益財団法人 協和協会

○ 御案内

九月二十七日(木)十一時半入館可、正午～午後二時半 参議院議員会館地下一階B一〇九会議室
挨拶 中川雅治環境大臣 「環境大臣から、冒頭御挨拶があります。奮っての御出席を！」

講師 地球温暖化対策の経過と今後の対策について！
講師 南川秀樹先生(元環境事務次官、現一般社団法人日本環境衛生センター理事長)

◎ 日本は、緯度からして、春夏秋冬の四季があつて風光明媚、住みやすい気候のよい国という認識があつた。しかし、近年はおかしい。夏の気温が連日三五度前後、所により四〇度にもなつていく。気温からしても、もはや亜熱帯、いや熱帯化している、と感じる。それに、近年の梅雨のしとしと雨ではなく、むしろ、局地集中豪雨で、スコール化している。

すなわち、四〇度近い気温で日常生活がむずかしい地域がある反面、北九州や広島県、岡山県などでは連日の集中豪雨で、河川が氾濫し、多くの方々が亡くなり、また家屋や財産を失っている。しかも、こうした状況は日本だけではなく、世界中に被害が出ているという。

世界の中には、CO2の問題ではない、地球温暖化でもない、という学者や指導者もいるが、我々は、近年の体験から、地球環境の異常を感じている。そこでこのたびは、環境一般について長年研究しておられる元環境事務次官・南川秀樹先生に御講話いただきます。奮って御参加を！
(清原記)

□ 当日会費(昼食付き) 会員は三千円、非会員五千円。

公益財団法人 協和協会 <http://www.kyowakyokai.or.jp>

九月二十七日(木)の月例会に

電話 03-3581-1192
FAX 03-3507-8587

出席 欠席 (いずれかに〇印を)

御芳名

貴方様のFAX
メール
当日連絡先 080-8836-6203 重田
080-9292-2620 高津
(メール不可・通話のみ)

▽九月二十五日(火)までに出欠の御連絡賜りたく。

◎ 御報告

いま世界は、「トランプ大統領の発言に振り回されている。大統領就任に当たつた「アメリカ朝の金正恩と積極的会談したか」と思うと、シリア内の政府軍とロシアの軍事施設にミサイル攻撃したり、イスラエルのテルアビブにあるアメリカ大使館をエルサレムへ移転してアラブ諸国を刺激し、イランと絶縁したり、さらに、鉄鋼やアルミニウムに二十五%の関税を課すのを初め、中国だけでなく、同盟国EUとも事を構え、世界中をかき回している。トランプという人は世界を革新する先駆者にも見えるが、世界秩序を破壊する大変な人物にも見える。

そこで、七月二十七日(金)の月例会は、「トランプとアメリカの将来！」と題し、読売新聞東京本社編集局長、副筆をも務められ、特にアメリカ通で知られた浅海保(たもつ)先生に、トランプなる人物についての分析をお願いした。

当日の浅海保先生は、この日のために作られた映像や資料を駆使し、アメリカ建国の歴史から、一八二三年、アメリカ大統領モンローの「アメリカはヨーロッパ大陸に干渉しない代わり、ヨーロッパもアメリカへ手を出さな」の演説を引用され、しかし、その後モンロー主義は廃れ、アメリカが世界を一国支配してゆく経過が説明され、さらに、オバマ前大統領が言ったように「アメリカが世界のリーダーという時代は去った」のに、トランプは「アメリカを偉大な国家にする」と言い、支持者からは拍手を浴びているが、危険な事態だ。そして、これからトランプ氏がどうなるかにつき三つのケースを挙げ、それは、今秋の中間選挙で、どういふ結果が出るかが決め手となる、との趣旨のお話で、なるほど、一同大層勉強になりました。(清原記)

▽ 当「公益財団法人 協和協会」とは

昭和四十九年、岸信介元総理によって創立された財団。活動趣旨は、「政党・派閥・利害・打算の次元を超えて、真に国家的課題を研究調査し、特に重要課題は、政府宛要請書を作つて、時の政府へ提出する」ことにある。昭和五十四年から本格活動に入り、月例講話会のほかに、八つの部会と、五〇六の委員会があり、これまでに百三十七本の要請書を時の政府に提出している。第二代会長は福田赳夫元総理、第三代会長は櫻内義雄元衆議院議長、第四代会長は塩川正十郎元財務大臣、第五代会長代行として、江口一雄元衆議院議員、現在、第六代会長は代表理事兼会長代行として、岸信夫衆議院議員・前外務副大臣・現議院運営委員会理事が就任している。

▽ 事務局電話(03) 3581-1192 代表理事兼専務理事・清原淳平、総務 重田、高津